

# 広報

# いまり

市の人口  
8月1日現在  
総人口 66,312人  
男 31,208人  
女 35,104人  
世帯数 15,422世帯

昭和29年8月19日  
第3種郵便物認可

○毎月1日発行 昭和42年9月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 161



—— わたしたちも若い者に負けんようにがんばります ——  
9月15日は老人を敬愛し長寿を祝い日です。

(黒川公民館で写す)

## 広報こよみ

1日・20日 交通安全の日

3日 山代町民体育大会

6日29日 黒川農業開発青年研修所

7日 南波多農業開発青年研修所

9日・10日 市連合青年団団結と友

## 情の大会

11日～20日 選挙人名簿縦覧

13日 県指定南波多婦人学級

14日 無料法律相談日

15日 敬老の日

23日・24日 県民体育大会

★つごうによって変更することがあります。

★あなたの町や部落で明るい話題がありましたら市役所秘書企画課広報統計係へお知らせください。

伊万里市は交通安全宣言都市です

一秒待つ 心のゆとりが身を守る

9月

# 災害復旧の早期実現を計る



## 激甚災害市町協を設置

### 災害復旧の促進を協議する激甚災害市町協議会

7月豪雨で被害が大きかった伊万里・多久・武雄・有田・西有田など3市6町は、「佐賀県激甚災害市町協議会」を設け、8月5日、初会議を伊万里市役所で開きました。

同協議会は、災害を受けた市町村が独自の力で立ち直れないので、財政的援助と再び災害が起らぬような抜本的対策をとるよう国県へ強力に働きかけるために設けました。

初会議では、県に対し30項目・国に対し32項目の要望事項をまとめ、直ちに国県へ要望することになりました。

### 国県に対する要望事項

△ 災害復旧事業費国庫負担金・補助金のワクの増大と復旧年限の短縮をお願いする。

△ 災害復旧財源を得るため県競馬競技組合へ加入できるようにお願いする。

△ 被災中小企業者に対する緊急融資の据え置き期間を1年に、償還

期限を5年延長し利率を引き下げられたい。

△ 治山事業費の大幅増額と山腹

崩れ地の早期復旧・林野砂防対策などによる再発防止をお願いする。

△ 被災農林漁業者に対する天災

融資法の適用と再三の災害による融資対象者への利子減免措置をお願いする。

△ 災害防止のため原形復旧にともぐず防災ダム・砂防えん堤の建設河川の拡幅・堤防補強など根本的改良をお願いする。

△ 地すべり防止対策の早期施行と地すべり危険地域の家屋移転について1戸20万円の補助をお願いする

△ 住宅金融公庫の災害復興住宅建設資金に対して利子を補給されたい。

## 西村建設大臣市内を視察

8月12日、西村建設大臣をはじめ、河川局長・防災課長など建設省幹部が来伊災害を受けた大川内山・伊万里町を視察しました。山口市長は、視察団に対して災害の状況を説明



市長の案内で大川内山を視察する西村大臣の一行

### 西村建設大臣の談話

都市河川は困難なことだが改良する必要があり、その上流の地域も特別に考慮すべきだ。

河川の原形復旧はありえない。改良すべきだ。

がけくずれ工事などでは、とくに

私有地をもつ人の協力を受けたい。

こんど急傾斜対策事業も考えている。

砂防工事などは、金をかけた地区ほど被害が少ないので、新治水5か年計画は、事業費を増額して改定したい。災害復旧は、できるだけはやくやるつもりだ。

も、何かしら心の中がすっきりとしてくるものを覚えたい。

◆ わたくしたちが社会を築いている以上、そこには一定のルールがなければ成り立たない。しかも、今の世は、そのルールがまったくくずれていっている感じがする。そういう中で、若い人の遊びにこれほどのマナーが要求されていることは、何か新しい社会ルールへのひとつの暗示と方向がよみとれたからである。

◆ それに反して、テレビなどでみる国会の怒罵罵声は、いったいどういうことである。どこにルールがあり、マナーがあるのだろうかとは、だ寒い思いがする。

◆ 国政の中心にマナーがなく、遊びの中にはチャンとしたマナーがある。これではいまの日本の姿が本末転倒とうしているといわざるをえない。

◆ 「このごろの若い者はうんぬん」と批判する前に、まず、おとな自身が自分の生活をいま一度振り返って正しいルールを築き直していかねばならないのではなからうか。

# 災害応援の技術職員活躍

## 炎天下に測量・深夜まで設計

市役所の土木・農林水産関係の技術職員21人は、他県・市・団体の技術職員34人の応援を受け、泊まりこみ・昼夜兼行で、7月災害か所の測量・設計と取り組んでいます。

応援職員は、愛知県3人・鳥取県2人・福岡県2人・佐賀県15人・佐賀市4人・鹿島市2人・土地改良事業団体連合会6人の34人です。

自分たちの県・市が災害で苦勞したとき、佐賀県から応援を受けたので、その恩返しをしようと、県の要請で派遣されてきたかたちです。

毎朝、宿舎を出発する前に作業の打ち合わせを行ない、8時に現地に行き、区長・生産組合長の案内で、夕がた6時まで測量しています。

夕食がすんでからよる12時すぎまで、その日に測量したか所の設計図を作っています。

### 夏休みを終わる

さあ、ここで  
気のゆるみをたて  
なおそう



深夜まで設計に取り組む応援職員

竹内市助役の話 災害発生から今まで、炎天下に測量を行ないよるはおそくまで設計にたずさわってもら

っている。

農地・ため池など農林関係 1,600か所・建設関係500か所の被害を蒙り、当初はどう対処してよいか途方にくれた。

しかし、技術者応援のおかげで農林関係55か所・建設関係95か所の緊急査定を終えた。非常に助かった。あとの作業がまだ長期間続くので、病気になるぬようお願いしたい。

### ＝お 願 い＝

災害か所が多いため、その復旧をいそぐには、工事工程を計画どおりに進めねばなりません。

人夫・監督助手の動員・地元負担金の徴収などに被災地区の全面的協方をお願いします。



山口市長、再仕立苗の田植準備をする農民を激励(松浦町)

## 水害田の田植え770ヘクタール

### 160ヘクタールは植え付け不能

8月上旬、再仕立苗が大川・松浦二里・大坪各町の 250ヘクタールに植えられました。この苗は、7月中旬に災害用として作った17ヘクタールの苗床で成長したものです。

7月豪雨の被害田 1,500ヘクタールのうち、180ヘクタールには、自

衛隊・農協の車両で運搬した54万束の救援苗を、340ヘクタールには、農家の縁故者の掘出苗を植え付けました。600ヘクタールは、農家の努力でもち直しました。植え付け不能になった160ヘクタールは、来年の田植えまでには復旧させる計画です。

◆認識不足もはなはだしいと言おうか、単なる遊びと思っていたボーリングにこれほど厳格なマナーがあるとは「知らぬ仏の誰か」にも等しく、やはり物事は真相をはっきり知らねばとんだ恥をかかねばならないということを痛感した。  
わたくしは、クレイプシヤツ一枚にならされながら



## 7月災害の体験を生かして 防災計画を練り直す

8月19日、市長以下市役所課長補佐以上の幹部は、7月災害の反省会を開きました。

こんどの体験を生かして、二度と災害を繰り返さぬように、台風シーズンでもあり早急に防災計画を練り直し、万全を期そうと開いたものです。

出席者は、体験を通じた反省や卒直な意見交換を行ないました。

なお、災害対策本部は、7月9日設置以来42日振りに8月19日解散しました。

### 反省事項のおもなもの

- ▲ あらかじめ避難場所を決めておくこと。
- ▲ 市職員の動員は、集中豪雨の場合無理なので、本人の判断で登庁すること。
- ▲ 市民の不安解消のために災害状況など広報活動を徹底すること。
- ▲ 全市民的な災害対策実地訓練を行なうこと。
- ▲ 災害救助法は、災害後の生活不安の解消にあり、市民による自力の復旧活動が本旨であることを徹底させること。
- ▲ 調査員は、家屋の流失・全壊・半壊などの基準を知っておくこと。
- ▲ 民間の協力を受け、救援活動にかかせない車両を事前に確保しておくこと。

- ▲ 被災した病院の入院患者も被災者同様に措置すること。
- ▲ 応急工事の器材・資材をいま以上に確保し、河川・道路災害だけでなく農地・ため池災害にも使用させるようにすること。
- ▲ 水防協議会は、6月には開くこと。
- ▲ 災害時の児童生徒の下校・避難は、危険を伴うので、その判断の基礎になる情報を学校へ流す方途を検討すること。
- ▲ 県・市・出張所を結ぶ無線連絡の手段を検討すること。
- ▲ 消防署にもスcoopなどの器材が必要であること。
- ▲ 防疫・清掃作業は市街地だけでなく、各町村部まで行なうこと。
- ▲ 市民病院と保健婦はいっしょに

なって市職員による診療班を設けること。

▲ 市街地のし尿処理をはやくすます方途を考えること。

▲ 排土作業で、市民のなかにはお互いが助けあうという向う三軒両どりの精神にかけるむきがあったこと。

▲ 防災計画には、給水計画だけでなく水道管破壊を想定した対策も含めること。

▲ 民間の小型給水車を借り小路にも配水する計画をたてること。

▲ 気象通報がキャッチしにくいので、各出張所は簡易雨量計を備えてそれぞれ判断し警戒すること。

▲ 洪水の急襲ばかりでなく、火災の対策も検討すること。

▲ 救助活動の中心となるべき市役所が被害を受けたため救援活動のおくれとなってあらわれた。市役所の位置を改めて検討すること。

▲ 地すべり対策に防災勢力を分散していた。こんごは、中小河川も含めた市全体の防災を念頭におくこと

▲ 大坪保育園などは、日曜でない日の災害を想定し、園児避難に十分の対策をとること。

市は、台風シーズンでもあり、災害察知の方法・市民への警報伝達・避難か所への誘導の方法などについて応急の対策を直ちに検討することにしました。

## 漂流物の持ち主を探しています

### 届けのあったおもな拾得物

品名	数量	保管場所	拾ったかた	備考
船	1	福島町役場	不明	ヤンマー3~4馬力
スノータイヤ	1	市役所	〃	700-13
掛軸	10	〃	市建設課	
テレビ	1	波多津漁協	大石加一	19インチ
大型トランク	1	市役所	秋葉義信	ノムラの名前・亜鉛びき
冷凍陳列棚	1	田中電気店	斉藤商店	明治牛乳

7月豪雨の漂流物が届けてあります。心当たりのかたは、市役所（電話2111）総務課へご連絡ください。

告示から6か月以内に所有者が判らないと拾ったかたのものになります。

所有者は、漂流物を受けるときは、所要経費を払うことになっています。

右の表のほかに撰果かご・材木など多数が保管されています。

漂流物を拾われたかたは、被災者のご苦勞を考慮いただき、はやく市役所総務課へ届けてください。

次のかたから災害見舞金をいただきました。厚くお礼申しあげます。(昭和42年8月17日現在・敬称略)

▶災害対策本部受け付け

- 500円 陣内町5班 中釜良三
- 5万円 東京都太田区池上本町13 日蓮宗宗務院
- 10万円 豊栄水産K.K 代表取締役 撫養倉吉
- 9万2,734円 高砂工業K.K 従業員一同
- 2,000円 愛知県春日井市柏井町 4の789 井上甚三
- 3万円 佐賀県モーターボート競走会
- 4万360円 北九州市八幡区黒崎第六婦人会一同
- 2万6,100円 浜玉町青年団一同
- 120円 匿名
- 7万円 浜玉町婦人会一同
- 75万3,000円 伊万里ロータリークラブ
- 8,000円 北九州市八幡区山寺町 12番56号 聖ヨゼフ幼稚園一同
- 4,200円 人吉市寺町キャバレーベイスメント従業員一同
- 2,300円 山内町くろかみ学園職員一同
- 8,188円 別府市北部中学校生徒職員一同

- 3,000円 別府市白浜下区婦人会
- 5,000円 別府市婦人団体連合会
- 3,027円 別府市東山小学校山ノ口分校
- 4,035円 別府市桜ヶ丘自治会 桜ヶ丘婦人会
- 2万円 久留米市洗町1 ヨム労働組合
- 1万3,260円 久留米市螢川町 町内会一同
- 1,856円 玉名市高瀬第八区こども会 代表横田健治
- 3,719円 中津工業高校生徒一同

- 5,000円 佐賀県各市議長会
- 1万円 鳥栖市議会議員一同
- 7万円 福島町
- 2,000円 筑後市大字徳久 松木主計
- 2,140円 武雄市宮野こどもクラブ 一同代表北川武彦藤崎とみ江

▶教育委員会受け付け

- 1万4,811円 山代町楠久月曜朝のこども会
- 500円 滝野中学2年 森トシ子
- 7,905円 唐津市長松小学校児童会

災害義援金949万円になる

- 5,000円 福岡県太宰府町 観世仏心寺 河野静雲
- 1万円 佐賀市西与賀町大字厘外 1676 佐賀衛生社代表小部嘉市
- 35万6,629円 西日本新聞社民生事業団
- 1,000円 山代町楠久山浦スエ子
- 5万円 佐賀県石油協同組合伊万里支部 支部長池田清次
- 76万1,600円 佐賀市松原町62 佐賀新聞社内 佐賀善意銀行
- 1万円 東京都太田区北栲谷町258 岸川特弁製作所 岸川光男

- 15万円 杵島武雄地区小中学校児童職員一同
- 2万,5753円 山代町三校育友会
- 2万円 佐賀市城内 有浦三男
- 1,078円 鹿児島県揖宿郡開開町 教育委員会
- 2万円 太良町 大浦校区育友会
- 9万1,888円 伊万里市小中学校児童生徒一同
- 40万円 佐賀県PTA連合会
- 5,000円 佐賀県体育協会 (市体育協会へ)

▶二里出張所受け付け

- (二里町内の被災者へ)
- 1,000円 二里町東八谷 松瀬勲

交通事故相談所

気軽にご利用を

県は、交通事故の被害者を救済するため、「交通事故相談所」を開設しました。

市内でも、伊万里警察署内交通安全協会・自家用自動車協会伊万里支部・市役所市民相談室無料法律相談所が交通事故相談に応じています。

交通事故で相談したいことがあるかたは、気軽にご利用ください。

◎ 県交通事故相談所

佐賀市城内1丁目1番59号 県庁南別館1階 電4-2111

◎ 市交通安全協会

伊万里警察署内 電3144

◎ 県自家用自動車協会伊万里支部

朝日町 電3040

◎ 市無料法律相談所

市役所市民相談室 電2111

地方自治懸賞論文募集

ことしは、地方自治法が施行されて20年になります。20年の地方自治のあゆみをふりかえるとともに将来を展望し、地方自治の発展に役立てるため、懸賞論文を募集しています。主題は「あすの地方自治」です。

内容は、地方自治の将来を論ずるものであれば地方自治全般・組織・税・財政・民生などでも結構です。

▷枚数 400字原稿用紙30枚以内

▷送り先 東京都千代田区霞が関 2丁目1番2号

自治大臣官房文書広報課あて 封筒に「20周年記念懸賞論文在中」と朱書すること

▷しめきり 昭和42年9月30日まで

▷原稿には、氏名・住所・生年月日 職業(勤務先の名称・部課名・地位・学生は学校名・学部・学年など)を明記すること

▷入選者の発表 11月上旬

# 伊万里工大建設問題 安田組訴えを取り下げ

## 推進委員会 敷地・建物を買取る

伊万里工大建設をめぐる工事請負の安田組から起こされていた訴訟事件は、8月3日、当事者間の話し合いがつき解決しました。

当初、市は、未完成の校舎と敷地の引き取りについて安田組・福岡電波学園と話し合いましたが、市が示す買取額2,500万円で折り合いがつきませんでした。

その後、安田組は、市や設置推進委員会を相手として、①所有権移転登記の手續きに疑義がある ②移転登記の手續きが正当であっても詐害行為による所有権移転・抵当権設定登記でありそのまっ消を求める ③工事未払い代金など3億497万円のうち、とりあえず1億円を支払えという内容の民事訴訟を起こしました。

この訴えに対し、設置推進委員会は、夏秋弁護士を指定代理人として対処しておりました。

しかし、伊万里市が大きな災害を受けたため早く解決したいとあつせ

### 台風に備えましょう

台風のシーズンです。普通の家なら、風速25メートルぐらいでは、せいぜいかわらがとぶていどの被害ですみます。しかし、建ててから15年以上の家ですと一応補強しておくほうが安全です。

コンクリートの基礎と土台がしっかりとしてなかつたり、土台を白ありに荒らされていたりすると倒壊の危険があります。よく点検してみましょう。

またスレートやトタン屋根ののきさきの部分のくきが1か所でもゆるんでいると、そこから風がふきこんで屋根全体がとんでしまうことがあ

るするむきもあり、その努力で和解に達し、設置推進委員会と安田組の間に売買契約が成立しました。

契約は、「安田組は、2,500万円で建設中の建物と敷地全部を委員会に引き渡す」という内容です。

契約と同時に安田組と推進委員会との間に取りかわされた覚え書きの内容は、次のとおりです。

△ 工事代金・損害賠償請求事件は、8月3日、訴えを取り下げる。

△ 市・推進委員会に対する工事請負代金請求権・損害賠償請求権は存在しないことを確認し、工事についてのいっさいの請求をしない。

△ 所有権移転登記まっ消登記手續請求事件も8月3日訴えを取り下げる。

△ 推進委員会の抵当権設定登記・所

ります。かわらの場合も1枚くずれているとつぎつぎに吹きとばされま

す。といに木の葉がつかまっていたり、下水の水はけが悪かつたりすると、床下に浸水したりして家のいたみがひどくなります。窓や雨戸の戸袋の補強もたいせつです。

へいや立木の支柱も忘れてはなりません。

そのほか、食糧の準備・避難場所の打ち合わせなど家族全員で対策を考えておきましょう。なお雨で地盤がゆるみ、土砂くずれのおこる心配のあるところは、とくに警戒してください。



有権移転登記は、有効であることを確認し、こんご訴えや請求をしない

### 買取ずみの土地 21万7,300平方メートル

伊万里工大用としてすでに買取ずみの土地は、21万7,294平方メートルで、地主内諾ずみの未買取土地が5,557平方メートルあります。

すでに造成ずみの土地は、5万平方メートルです。

工事を中止している校舎は、現在鉄筋コンクリート3階建て延べ1,625平方メートルです。このほか、鉄筋コンクリート基礎工事の終わっているのが716平方メートルあります。

### 伊農高も 伊工大敷地を希望

市・大学設置推進委員会は、大学誘致の基本方針をくずしていません。こんどの安田組との和解で、大学誘致条件はよくなりました。いままで某大学関係者が数回調査のため来伊しています。

また、7月豪雨で大きな被害を受けた伊万里農林高校は、過去にたびたび災害を蒙っているため、伊万里工大敷地に移転したいと要望しています。

市県民税・固定資産税・国民健康保険税は、毎期、月末が納期です。税金は、滞らないうちに納めましょう。

# 大川町 豪華なプールを贈る

## 父兄の努力2年半ぶりに実る

大川町駒鳴(梅崎亀区長)は、子どもたちに豪華なプールを贈りました。

プールの大きさは、長さ25メートル・幅9.5メートル・深さ1.2メートルで、6コースとれます。すぐとなりには、長さ6メートル・幅4メートル・深さ50センチメートルの低学年用プールもできました。

同地区の子どもたちの水泳場になっていた松浦川が立川炭鉱の汚水で泳げなくなり、昭和40年1月に父兄からプール建設の話が持ちあがりました。

伊万里保健所も、水泳に適しない」と指摘していました。

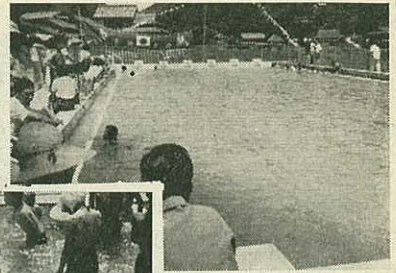
ことし2月に建設することを決め5月に着工しました。

工事費350万円は、部落有林の処分と立川炭鉱の援助でまかないました

大川小学校の先生は、「駒鳴には小学生が85人・中学生が36人いるが松浦川で泳いでいたため、小学生の半分はトラホームや結膜炎にかかり



夏休みを利用して目の治療をしている実情だ。プールの完成で眼病もな



上 6コースもとれた高学年用プール  
下 幼児用プールで楽しむ子どもたち

くなるだろう。」といています。

8月5日の落成の日  
は地区民の笑顔の中で、小中学生全部が初泳ぎをしました。

### 市政モニター随時通信

◎広報いまりに、時事用語・新聞用語などの解説欄を設け、市民の常識涵養につとめよ。

おこたえ 広報記事の専門用語はそのつど説明するようにしています  
一般社会での新語・新聞用語などは、日刊新聞に「きょうのことば」

などで解説されていますからそれを読んでください。(秘書企画課)

◎消防団の冬・夏季訓練には、いままでのような団体訓練だけでなく人工呼吸法や化学消防の訓練と教育をせよ。

おこたえ 消防力は、組織・施設団員の資質・技能で決定されます。

組織を整備し、施設を充実させるとともに消防職員・団員の資質技能を向上させねばなりません。消防活動は、一刻の猶予も許されません。敏速で統制のとれた団体行動と変化する情勢に対処する能力を身につけるために訓練を実施しています。決して軍隊式にやっているだけではありません。

人工呼吸法の技術訓練は、日赤の応援で毎年1回以上幹部訓練を行なっています。消防署には水上安全法の指導員・救助員の資格をもった職員もいますから、分団から要請があれば指導員を派遣します。

化学消防については、消防審議会の答申でも化学車の必要性を認めています。消防近代化の問題として検討します。(消防署)

**【おこたえ】** 部落が共同で蚊・はえの駆除など消毒清掃するとき

は、市は、薬剤を購入価格の二十パーセント安で分けあげます。

県は二百世帯でいど(隣接部落を含む)を基準にして、環境衛生に関心のある地区二か所を二年間継続し

**【おこたえ】** 部落が共同で蚊・はえの駆除など消毒清掃するとき

は、市は、薬剤を購入価格の二十パーセント安で分けあげます。

県は二百世帯でいど(隣接部落を含む)を基準にして、環境衛生に関心のある地区二か所を二年間継続し

**【おこたえ】** 部落が共同で蚊・はえの駆除など消毒清掃するとき

は、市は、薬剤を購入価格の二十パーセント安で分けあげます。

県は二百世帯でいど(隣接部落を含む)を基準にして、環境衛生に関心のある地区二か所を二年間継続し

**【おこたえ】** 部落が共同で蚊・はえの駆除など消毒清掃するとき

は、市は、薬剤を購入価格の二十パーセント安で分けあげます。

県は二百世帯でいど(隣接部落を含む)を基準にして、環境衛生に関心のある地区二か所を二年間継続し

**【おこたえ】** 部落が共同で蚊・はえの駆除など消毒清掃するとき

は、市は、薬剤を購入価格の二十パーセント安で分けあげます。

県は二百世帯でいど(隣接部落を含む)を基準にして、環境衛生に関心のある地区二か所を二年間継続し

# おとしよりの皆さん これからも元気で

昨年から「国民の祝日」に加えられた「敬老の日」は、9月15日です。この祝日は、多年にわたって社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝うとともに、とかく孤独でみじめな生活に陥りやすい老人の生活を明るく、ゆたかなものにするためです。

みんなが老人福祉に関心と理解を深め、平和な家庭・明るい社会をつくり、また、老人自身も時代とともに生きる意慾を盛りあげようではありませんか。

老人人口は、平均寿命の伸びとあいまって増加しています。

伊万里市でも、昭和25年に65歳以上が総人口の5.1パーセントであったのが、昭和40年には8.1パーセントに伸びています。

全国の平均寿命も明治から昭和の初期まで40歳台であったのが、ことし7月の厚生省発表によると、男が68.35歳・女が73.61歳で順調に伸びています。

日本人の平均寿命も世界の長寿王国であるノルウェー（男71.32歳・女75.57歳—1960年）やスウェーデン・オランダなどにもう一步というところまで近づいたことになります。

老人は、敬愛され、健全で安らかな生活が保障されなければなりません。親族扶養の減退・老人をとりまく社会環境の複雑化などのため、社会的弱者として社会の底辺に押しやられがちです。

市は、老人福祉のため、老人家庭奉仕員の増員・健康診査の実施・老人クラブの育成などに力を入れています。

しかし、老人問題は、一朝一夕で解決できない問題が多いようです。

家庭での老人の処遇にしても若い



9月15日 敬老の日

毎朝元気に散歩する松尾さん  
(船屋町で)

人たちの協力が必要です。老人自身の気持の持ちかたいかんによっても大きく変わります。

ただ、共通していえることは、明るい家庭・明るい社会を築く努力を惜しまぬことです。

## 毎朝30分歩く松尾さん

歩く運動を始めてから6年、いままなお、毎朝続けている老人がおられます。

伊万里町本町三丁目の松尾熊助さん（79歳）は、5時50分起床、6時30分に家を出て、山口パン屋→延命橋→伊小前→海岸通り→復興橋→土井町→消防署前→新天町→中央通り→本町名店街のコースを35分ぐらいかけて歩いています。

## 最高令者は

辻トメさん(97歳)

ことしの敬老会該当者は、1,850人で、最高令者は、大川町立川の辻トメさん（明治3年5月14日生れ・97歳）です。95歳以上のかたは4人です。ことし、米寿を迎えるかたも37人にのぼります。

## 松尾熊助さんの話

昨年までは、5キロメートルを約1時間かけて歩いていたが、医師から注意を受けて歩く時間を短縮した。しかし、歩くことは健康のために非常によいので、日ごろできるだけ歩くことに心がけている。

## 朝晩2食主義の岩永さん



岩永さん

山代町久原二区の岩永弥次右衛門さん（79歳）は、大正9年から47年間、朝晩の2食主義で健康な毎日を送っています。

若いころ胃が悪く、二木医博から2食主義をすすめられて始めたものです。

動機が病であったことから、よくかんで食べる習慣もつきました。2食にしてから、医者と薬の世話にならないのが自慢です。

また、起床のとき、床のうえで背のび体操をしたり、ほとんど毎日のように5～6キロメートル歩いて健康保持に努めています。

## ~~~~ 夏のつかれ ~~~~

7月災害のあとかたづけ・8月の暑さのため、体がだるかったり食欲がなくなったりしていませんか。いわゆる「夏のつかれ」ともいえるものですが、こんなとき食中毒にかかったり、夏かぜをひいたりするものです。

調理や食事前の手洗い・食器や調理用具の清潔・食品の取り扱いなどに気をつけましょう。また夜あけ前の涼しさにあわせて寝まきや夜具を用意することも忘れてはいけません。幼児や老人のいる家庭では、とくに注意が必要です。



八谷搦など  
労働力調査地区になる

次の部落が国の労働力調査の調査区に抽出されました。

調査期間は、4か月で、月末1週間の皆さんの仕事の時間数・世帯の構成状況などを調査します。

調査区域	調査期間
八谷搦の20世帯	42年9月～42年12月
上松島	ク 42年12月～43年3月
八谷搦	ク 43年1月～43年4月
相生町	ク 43年4月～43年7月

こどもさんが小学校へ入学するとき、家庭へ前もって入学通知書を送ります。この通知から中学校卒業までの9年間、もっとも良好な環境で教育を受けられるように世話するのが教育委員会です。

市内には、小学校17校・その分校4校・中学校9校あわせて26校4分校があります。在校生は、小学生8,365人・中学生5,172人です。教職員は、628人です。

今春、入学した小学生は、1,188人でしたが、昨年の出生数からみると48年の入学生は、800人前後のみこみです。

これからますます交通は便利になります。規模の小さな学校は、統合を検討する時機にきているようです。教育効果の面からも実現させたいものです。これには、父兄のご協力と理解が必要になります

現在、複式学級（例えば、1年生と2年生をいっしょに授業すること）を採用しなければならぬ実情にある学校は、3つの分校です。

ことしの中学卒の進学状況は、伊万里中学の72パーセントが最も高く通学に不便な波多津中学が35パーセントになっています。平均進学率は53パーセントです。

教材備品の供給や学校・プールなどの建設は、教育委員会の大きなし

母子世帯に15万円貸します

母子世帯に母子福祉資金を15万円の範囲内で貸しています。

利息は、年3分、6年償還です。この資金は、本来、住宅資金ですが水害などで生活に困っているかた・商売の運転資金が必要な母子世帯に貸します。

1人息子や末っ子が20歳未満の母子世帯であれば、対象になります。申しこみさえすれば貸し出す予定

ごとです。ことしの学校建設事業は、東山代波多川・東黒川各小学校の危険校舎改築や大川小学校の屋内体操場・大川内小学校のプール・西部地区学校給食センターなどの建設を予定し、8,700万円を予算計上しています。

来年3月までには、市内全域の小学校が完全給食になります。

プールは、現在5校に建設してい



ます。

ことしの工事が終わっても危険校舎は、小学校に8,853平方メートル中学校に1,111平方メートルもあり計画的に解消するほかはありません

市単独の育英資金は、いまだで90人に690万円を貸しつけました。いま、36人に月2,000円ずつ貸しています。

青少年や成人を対象に組織的に行なわれる社会教育活動も教育委員会のしごとです。

です。

——市福祉事務所——

みかんの調査

県は、9月1日現在で、「みかん経営確立基本調査」を行ないます。

この調査は みかん経営施策に必要な基礎資料を作るのが目的です。

各地区の調査員が10アール以上のみかん園をもっている家庭を訪問しますからありのままをお知らせください。

青年学級や家政学院・老人学級などを通して組織的活動を続けています。その指導や世話をしているのは社会教育課・中央公民館・各町の公民館です。

また、このような社会教育は、青年団・婦人会・PTA・文化連盟・体育協会・こどもクラブ・スポーツ少年団・ボーイスカウト・ガールスカウト・B S ・ G S などの社会教育団体の諸活動と密接な連携をとって進めています。

町民運動会・レクリエーション講習会・教育キャンプ・成人式・文化祭なども社会教育活動のひとつです。

伊万里図書館は、昨年1万3,000人が利用しました。各町公民館の図書を利用した者をあわせると1万6,000人を越します。

教育委員会は市長部局と別個の執行機関として、教育長のもとに学校教育課・総務課・社会教育課の3課で事務局を構成し、広い分野を受け持っています。

しかし、教育施策は、法で設置している「教育委員会（委員5人）」の決定で、事務局がしごとをすることになります。

また、市長と教育委員会は、大きなしごとをするときは、勧告・協議などの方法で調整することになっています。

健康診断を受けましょう

住民結核健康診断を行ないます。
該当者は、▽ツベルクリン反応注射が昭和36年4月2日から昭和42年4月1日までに生まれたかたと昭和12年4月2日から昭和27年4月1日までに生まれたかた
▽BCG予防接種は、ツベルクリン反応注射の結果が疑陽性・陰性であるかた

▽X線間接撮影は、昭和27年4月1日以前に生まれたかた
それぞれ近くの会場で検診をうけてください。

日取りと場所

Table with columns for date (9月), type of exam (ツ反・BCG), and location (X線撮影). Rows list dates from 4th to 12th and corresponding locations like 東黒川小, 二里出, etc.

食欲の秋

暑さでいためつけられた胃腸も、涼風とともに回復してきます。これからたくさん出回るくだもの・野菜をたっぷりいただいて、体力をつくりましょう。

青じそは、この種の野菜のうちでビタミンAに変わる物質を最高に含んでいるといわれています。めん類の葉味によし、つけ物に添えるのも

よし、ころもをつけてあげてほしい。へんおいしいものです。

にも優秀な緑色野菜です。9月がいちばんおいしい時季です。

くだものでは、かき・くり・ぶどうなど、魚類では、王者のさんま、小あじ・秋さばなど。

野菜類はあまりくどく手をかけず自然に近いままでいただくのがおいしいし、また栄養価も高いそうです

Table listing dates (13日 to 31日) and locations for health checkups, such as 波多津小, 大里公, 井野尾公, etc.

※時間は、ツベルクリン反応注射とBCG予防接種がひる1時30分から2時30分まで。大川中・立川鉦・伊万里小・大坪小は3時まで。

X線間接撮影は、10時から2時まで。峯公・下場公・楠久坑・楠久公は12時から2時まで。

畑川内公・浦方公・木須公・井野尾公・中山公・重橋公・波多川小・笠椎公は、11時から2時まで

無料法律相談所

△こんどの相談日
9月14日(木) 10時~15時
△場所 市役所市民相談室
△相談員 弁護士夏秋武樹氏
※いつもは、第3金曜日です。9月は、敬老の日のため1日早めて開きます。

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。(敬称略)
社会福祉事業費へ
▽香典返しを寄付
○参千円 永洲幸太郎(大坪町上古賀 亡母トワ)
○参千円 原口 武(立花町西原 亡長男武久)
○五千円 平山千年(大川町駒鳴 亡父民造)
○参千円 森シヲ(大川内町市村 亡夫悦治)
○参千円 山中 厚(松浦町桃川 亡妻アキエ)
○参千円 齊藤又次郎(大坪町下古賀 亡母トネ)
○参千円 平山松次郎(木須町東 亡母タカ)
○五千円 落合善一(大川町駒鳴 亡妻又二)
○貳万円 犬山源吉(幸善町 亡妻イネ)
○参万円 原 実(松浦町山形 亡父寛市)
○五千円 谷口きみ子(山代町立岩 亡夫孝志郎)
○参千円 匿名(伊万里局 消印)
○五百円 匿名(伊万里局 消印)
○参千円 匿名(伊万里局 消印)
○参千円 川原鶴次(松島町)
(昭和42・8・17現在)

